

(1) 温度センサー姿図(外気用, 着陸体面用) (2) 温度調節器 S/NON (3) ヒーター + リードケーブル結線図 S/NON (5) ヒーティングケーブル断面図

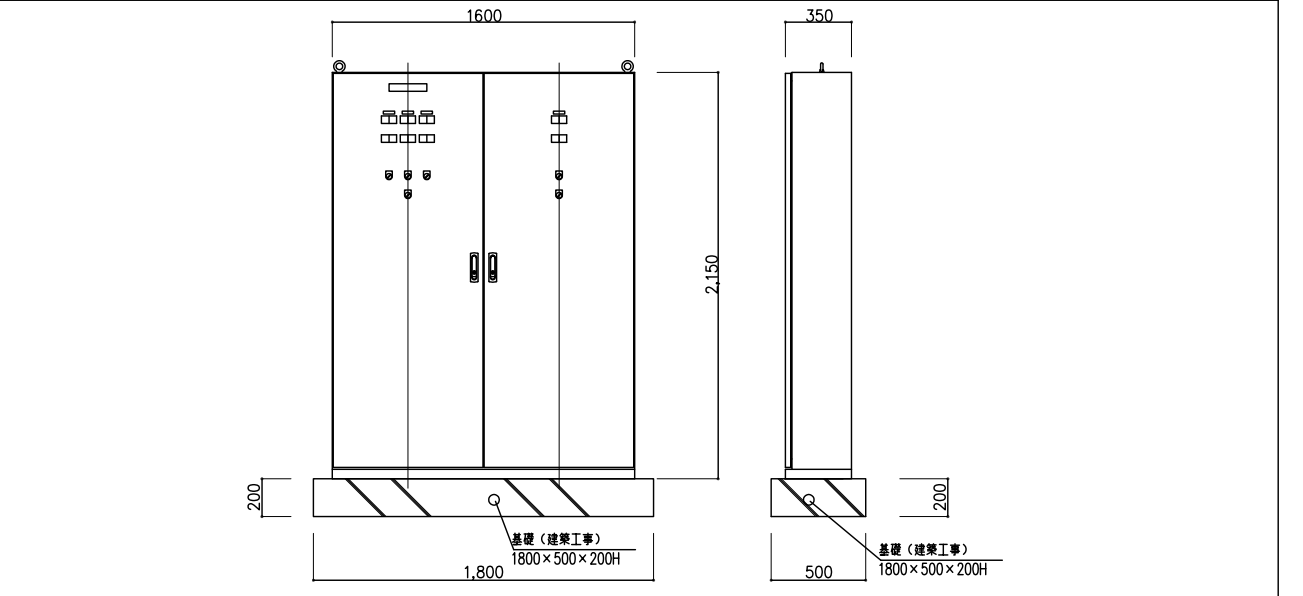
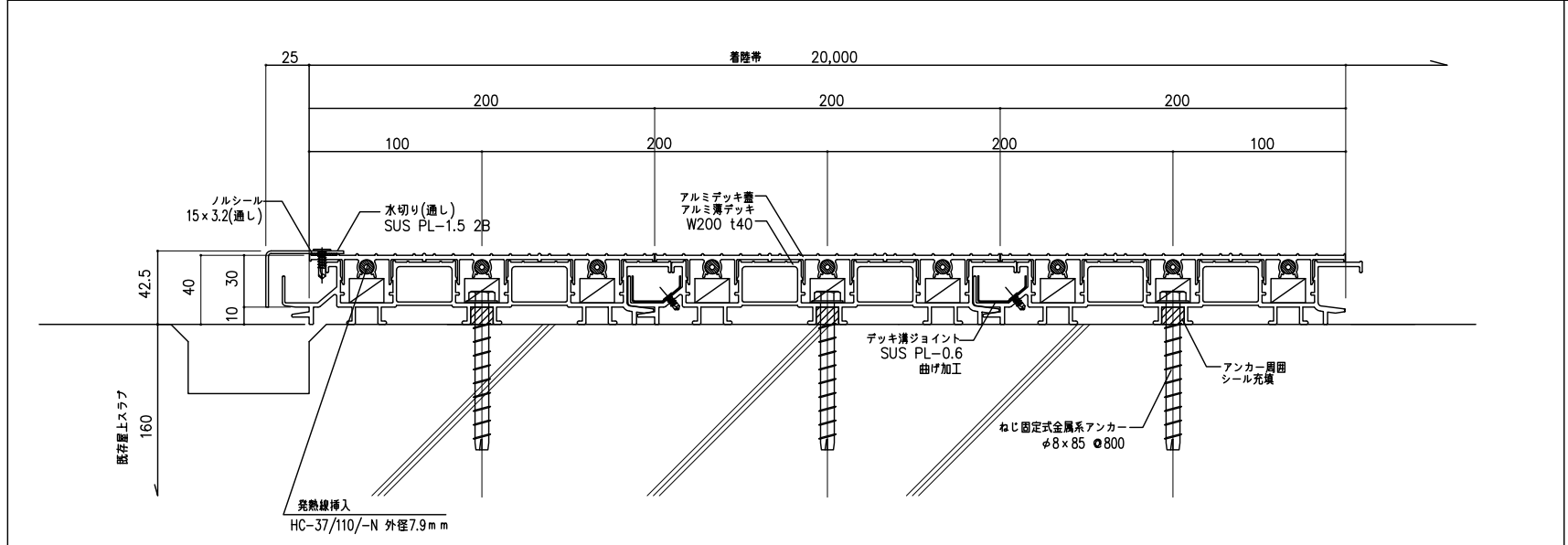
(4) RTヒーター + リードケーブル結線図 S/NON (6) リードケーブルケーブル断面図

(7) 融雪ヒーターユニット機器表

項目	着陸体・オーバーブリッジ融雪ヒーター					油離凍結防止ヒーター				EXP./踏み板凍結防止ヒーター	油脂回収配管凍結防止ヒーター	油脂回収配管凍結防止ヒーター	合計		
	3φ 3W 200V	3φ 3W 200V	3φ 3W 200V	3φ 3W 200V	3φ 3W 200V	3φ 3W 200V	3φ 3W 200V	3φ 3W 200V	3φ 3W 200V						
設計発熱量 (W/m <sup>2</sup> )	230														
施工面積 (m <sup>2</sup> )	104.4	10.9	142.4	231.4	231.4							720.5m <sup>2</sup>			
総電力量 (KW)	59.761					52.793	52.793	2.000	2.000	2.000	1.920	1.600	1.540	1.500	177.907KW
ユニット番号	H-1~6	H-7	H-8~15	H-16~28	H-29~41	H-42	H-43	H-44	H-45	H-46	H-47	H-48			
端子電圧 (V)	200														
1ユニットの電流 (A)	20.86	11.24	20.3	20.3	20.3	10.0A	10.0A	10.0A	9.6A	8.0A	7.7A	7.5A			
1ユニットの面積 (m <sup>2</sup> )	17.4	10.9	17.8	17.8	17.8										
1ユニットの電力量 (KW)	4.172	2.248	4.061	4.061	4.061	定常電力 2.000	定常電力 2.000	定常電力 2.000	定常電力 1.920	定常電力 1.600	定常電力 1.540	定常電力 1.500			
発熱線種別	HC-37-N	HC-110-N	HC-37-N	HC-37-N	HC-37-N	RT-30HV-2SJ	RT-30HV-2SJ	RT-30HV-2SJ	RT-30HV-2SJ	RT-30HV-2SJ	RT-30HV-2SJ	RT-30HV-2SJ			
発熱線長さ						12.5m×4本	12.5m×4本	12.5m×4本	12.0m×4本	10.0m×4本	5.0m×1本 30.0m×1本 3.5m×1本	4.0m×1本 30.0m×1本 3.5m×1本			
発熱線設置ピッチ	66.7	66.7	66.7	66.7	66.7										
ユニット数	6	1	8	13	13							41 + (7)			
操作方式	降雪、外気温度、着陸体パネル温度検知による自動制御										外気温度、管温度検知による自動制御				

- (1) 融雪ヒーターは所定本数を直列接続して、1回路とする。
- (2) 1回路ヒーター線長さは、着陸体ヒーターを24.2m、オーバーブリッジヒーターを16.2mとする。24.2mと16.2mで構成される回路は全て直列接続して1回路とする。
- (3) RTヒーターは起動電流が3倍程度流れる為、漏電ブレーカーの選定に注意すること。

(8) ヘリポートデッキ ヒーターケーブル納まり図 S=1/4 (9) 融雪操作盤 要望基礎寸法 S=1/40



◎この図は、参考図です。設計条件、周辺環境等により着陸帯の大きさ、仕様等が異なります。この図を利用し問題が生じて弊社も責任を負いません。 問い合わせ先TEL:03-5402-6810 **SAMPLE**